

# 孝徳帝と山口町

647年（大化3年）秋、第36代天皇孝徳帝51歳の時、右大臣（阿部内麻呂）・左大臣、数百人ものお供を従えて、約三ヶ月間、有間温湯に行幸されたと日本書紀に記述されている。妃（小足媛おたらしひめ）は、山口と縁ある阿部内麻呂の娘で、その子（有間皇子ありまのみこ）は当時7才であった。孝徳帝はそれまでも数回、子宝の湯で名高い有間を訪れており、皇子はその折りに生まれたと言われていた。647年は、政治改革（大化の改新）の進捗状況の視察であったともみられ、数多くの随行者を従え、かつ長期の行幸のため、山口に行在所を設け、そこから帝は有間に向かわれた。その行在所を造営するために使われたのが当時の公智神社が祀られていた天上山（現在の天上公園付近）の良質の材木であったと、日本書紀に記述されている。

## <孝徳帝の功績>

…元号を初めて制定。全国の地名を漢字二文字に改める。

### 乙巳の変と大化の改新

645年 中大兄皇子（後の天智天皇）、中臣鎌足（藤原氏の始祖）と共に軽皇子（後の孝徳天皇）ら<sup>かるのみこ</sup>が、皇室をしのぐ勢いであった蘇我氏を滅ぼしたクーデターが「乙巳の変」。その後に行われた一連の政治改革が「大化の改新」。クーデター2日後に、孝徳天皇が即位（在位645～654）、同年12月には難波長柄に遷都する。



孝徳帝有間行幸再現行列

…古代装束着用体験もできます。

※子ども用装束（身長100～140cm）も男女各10着あります。

## 利用案内

### ■開館時間:

10:00～16:00(入館は15:30まで)

土・日・祝日、年末年始は休館

※『アルキナール』（11月第3日曜）開催時には、特別開館(10:00～13:00)します。

### ■入館料 無料

### ■「企画展」(休日に開催)

…西宮山口HP等にてお知らせします。

.....

### ■第5展示室(昔の民具)

※以下は、要・予約

#### ・展示解説

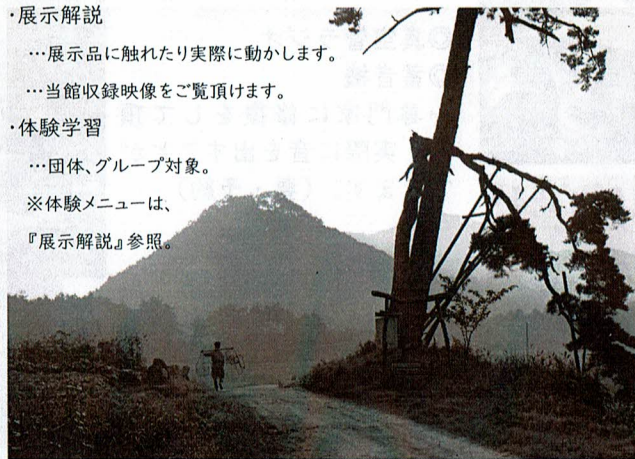
…展示品に触れたり実際に動かします。

…当館収録映像をご覧ください。

#### ・体験学習

…団体、グループ対象。

※体験メニューは、『展示解説』参照。



### 山口町郷土資料館

651-1421

西宮市山口町上山口2-11-27

(山口町徳風会館内)

TEL:078-904-3451

山口町郷土資料館

第5展示室 (令和元年11月リニューアル)

# 昔の民具



山口町に昔から伝わるくらしの道具

「学べて」「触れて」「体験できる」

ユニークな展示室です。